

月刊

【環境・省エネ情報誌】

HIRAIWA 省エネNEWS

2018年9月号



平岩建設株式会社

埼玉県所沢市の会社です！（連絡先は下記）

2018年
版

“省エネ補助金”を徹底分析！

省エネ補助金レポート 最新版作成しました！



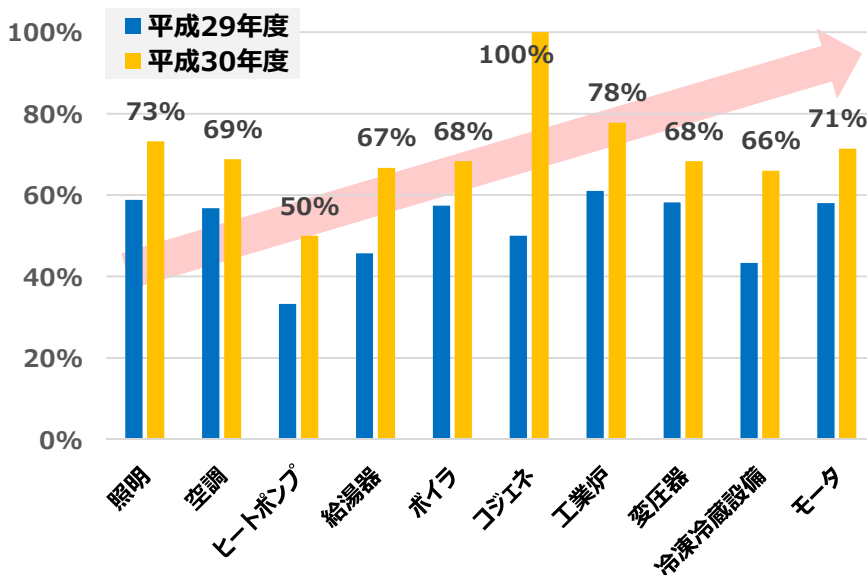
今年の省エネ補助金の“採択結果”と
“採択のポイント”をまとめて解説！

省エネ補助金レポート無料進呈！

先着5名様限定！
10月31日までに
お問い合わせを！

今年は、昨年よりも採択率が上がっています！

■「エネルギー使用合理化等事業者支援事業 設備単位」における設備別の採択率



左記は、「エネルギー使用合理化等事業者支援事業」の「設備単位」における設備別の採択率をまとめたものとなります。昨年より採択率が大幅に上がっていることが見受けられます！すべての設備において採択率が10%以上上がっているのです！全体の採択率もここ数年と比較してもかなり高い採択率です。

（※補正予算は除く）

いまや省エネ補助金の活用は“二極化”されています。毎年や数年ごとに上手く補助金を活用する企業と全く活用できていない・・・という企業に二極化している状況なのです。

補助金は獲得するためのポイントがあります！来年、設備更新を予定している企業様はしっかりポイントをおさえてぜひ補助金を活用していきましょう！

採択結果を徹底分析！補助金分析レポート無料進呈中！

裏面へ
GO！



平岩建設株式会社

製造業の省エネ・コスト削減のことならお任せください！

フリーダイヤル：0120-55-9932 TEL：04-2923-2203
FAX：04-2923-2212 住所：埼玉県所沢市南住吉8-19

平岩建設のHPIは↓↓からチェック
「埼玉県 平岩建設」で検索！
<http://www.hiraiwa.co.jp/>

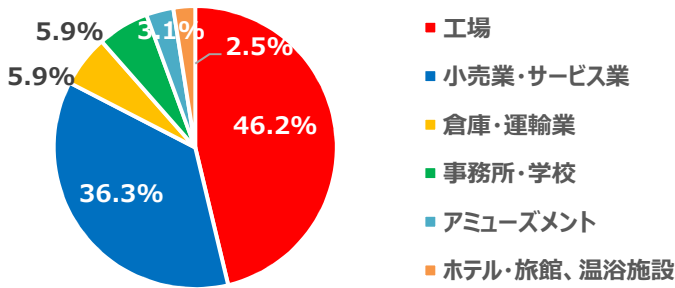
<担当>
渡辺

<メールアドレス>

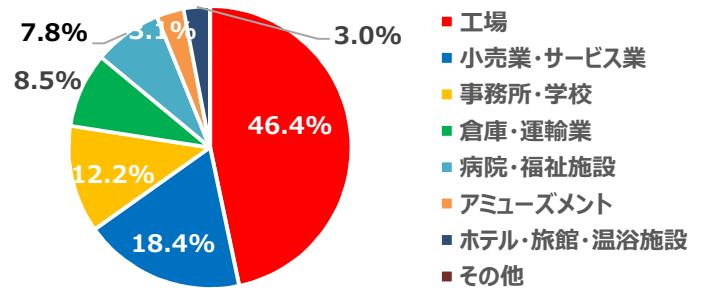
ena-watanabe@hiraiwa.co.jp

2018年の省エネ補助金を徹底分析！ ～採択されるためのポイント大公開！～

■工場・事業場単位 業種別採択割合



■設備単位 業種別採択割合



「工場・事業場単位」における採択結果としては、「工場」の採択率が最も大きくなっています。昨年と比較しても明らかに「工場」の採択率は増加しています！補助対象経費が多い補助金ですので狙っていきたいですね！

「設備単位」における採択結果としても「工場」の採択率が最も大きくなっています！特に中小企業の採択割合が非常に多い傾向にあります！中小企業というだけで実は「加点」され、採択されやすくなるのです！



省エネ補助金の採択されるポイントを一部ご紹介します！



- ☑ “費用対効果”が高ければ高いほど、採択されやすくなる！
- ☑ 実は・・・公募要領では公表されていない“加点項目”というものがある！
- ☑ 「工場単位」なら省エネ率20%、「設備単位」なら省エネ率40%を目指す！
- ☑ 申請書類の半分以上に不備！審査員がみて“わかりやすい資料”づくりを！
- ☑ “中小企業は加点”される！中小企業だからこそ積極的な活用を！

来年、以下の設備更新をお考えであれば、“補助金活用すべき”！



“省エネ補助金レポート”無料進呈！

来期の省エネ計画の策定にご活用ください！



- 分析でわかった“採択のポイント”は!?
- レポートでしかお伝えできない採択のためのマル秘テクニック大公開！
- “加点項目”という審査項目がある！
- 大事な3つのポイントとは!?

先着5名様限定！
10月31日までに
お問い合わせを！

◆◆◆ お客様お問い合わせ記入欄 ◆◆◆

今回の記事内容に関しまして、ご質問・ご不明な点などございましたら下記ご記入の上、FAXして頂くか、電話にてお問い合わせ下さい。

- 省エネ補助金レポートの無料進呈を希望する
- 省エネ補助金の活用について相談したい

お名前 _____
 貴社名 _____
 ご住所 〒 _____
 電話番号 _____